

始良市衛生協会だより

令和6年4月24日(水) 始良市衛生協会総会 始良公民館にて開催

4月24日(水)に始良市衛生協会総会が始良公民館 大ホールにて開催されました。総会の前に、始良市衛生協会表彰式が行われ、(個人の部)8名、(団体の部)1団体が表彰されました。



令和5年度 始良市衛生協会表彰(個人の部)

(敬称略)

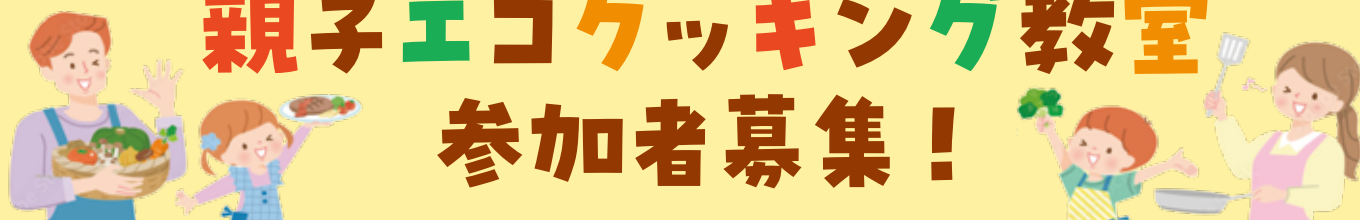
| No. | 氏名 | 自治会 | 実践活動年月 |
|-----|---------|-------|--------|
| 1 | 河村 義人 | 俵原団地東 | 8年 |
| 2 | 和田 哲 | 松原上 | 4年 |
| 3 | 東 明見 | 南塩入 | 8年 |
| 4 | 岡山 秀加 | 西塩入上 | 11年 |
| 5 | 八反田 トミ子 | 白金原 | 45年 |
| 6 | 永田 勝志 | 白金原 | 13年 |
| 7 | 徳重 司 | 春花 | 5年 |
| 8 | 池畑 久美子 | 郁文館住宅 | 5年 |

令和5年度 始良市衛生協会表彰(団体の部)

(敬称略)

| No. | 団体名 | 代表者 | 実践活動年月 |
|-----|-----|-------|--------|
| 1 | 高根会 | 折田 義久 | 22年 |

親子エコクッキング教室 参加者募集!



ごみ減量や環境問題に対する理解と関心を深めてもらうため体験型である親子エコクッキング教室を開催いたします。

親子で環境問題を学び、エコな生活につなげましょう!

日時 8月22日(木) 午前9:30~午後1:00

場所 始良市始良公民館

対象 始良市在住小学1年生から6年生までの児童とその保護者

定員 10組(20名) ※応募多数の場合は、先着順とします。

参加料 無料 **持参品** エプロン、三角巾、マスク、手拭きタオル、飲み物

申込 応募用紙を始良市衛生協会事務局(市役所本庁生活環境課内)にご提出ください。
※応募用紙は、市ホームページ、市役所本庁生活環境課及び各支所市民福祉係窓口にて準備します。

募集期間 令和6年7月1日(月)~7月31日(水)

資源リサイクル率日本一14回の町 大崎町へ 理事12名が参加

令和6年1月19日（金）協会の理事が資源リサイクル率日本一14回の町 大崎町にて施設を視察し、研修を行いました。

まず、埋立処分場（曾於南部厚生事務組合清掃センター）を見学しました。焼却処理場を持たない大崎町では、資源化できない一般ごみはすべて埋立処分されていました。



次に大崎有機工場を見学しました。排出されるごみの60%以上を占めるのが、生ごみや草木などの有機物です。有機工場では住民が専用のバケツに出した生ごみと破碎した草木を混ぜ合わせ、水分量を調整しながら、かく拌をおこない、半年以上の時間をかけて堆肥化します。こうして生まれた堆肥



は完熟堆肥「おかえり環ちゃん」として販売され、有機物の完全な地域内での循環を実現しています。

最後に、そおりサイクルセンターを視察しました。ここでは、近隣自治体も合わせておよそ10万人分の資源ごみを取り扱っていました。大崎町環境政策課の座学「リサイクルの町から世界の未来をつくる町へ」を受講しました。現在、27品目の分別と令和6年度から新たに企業と協働して使用済み紙おむつの再資源化にも取り組むとのことでした。



結びに、研修に参加した理事から「大崎町では「混ぜればごみ、分ければ資源」という考え方のもとで資源リサイクルを行っており、廃棄物処理の経費削減、再資源化による売却益の増加や雇用の拡大につながっていることから、始良市でも行政と地域との協働により更なる資源リサイクルに対する意識の高揚を図り、資源物の分別作業において出来ることから取り組むべき。」などの意見がありました。

協会としましては、大崎町の取組を参考にしながら、更なるごみの減量とリサイクル率の向上を推進してまいります。

指定ごみ袋（可燃ごみ㊤）のデザインが変わりました

令和6年4月1日作成分より指定ごみ袋（可燃ごみ㊤）のデザインが変わりました。広告が掲載されていないものも今まで通りご使用いただけます。

